臺灣日日新報
本日四頁

紀元節の佳日・新嘉坡市突入

皇軍の輝く大勝を 天皇陛下御親告
大東亞戰下 紀元節の御儀
大御心の程畏し

【東京發同盟】大東亞戰下初めて迎へる紀元節の十一日皇居の綾なたる宮殿を浜の外に輝かせ、街あらせられたと拜承する。この佳き日宮殿神々しくも飾られた賢所前は司々の感激に満ち溢れ、民草にうづまる二重橋前の行進とどよめきは盡きる事なく裏談の奉唱は大内山にこだました。天皇陛下には午前十時宮中三殿に於て嚴かなる紀元節祭を御親祭の御事にて、御祭典を奏せ此朝午前九時半鳳凰の間にて輝かしい大詔を御親、高松宮殿下を始め各皇族方、御参列、東條首相を始め文武百官、供奉し、宮殿と賢所の間に拜し、祝詞を奏し奉れば、この時午前十時畏くも掌典長以下奉仕して御饌幣物を天皇陛下には御拜禮御告文の御奏使を参向奉幣せしめられた。

【東京發同盟】大東亞戰下初の紀元の佳節畏くも我が赫々たる戰果を御嘉尚遊ばされ將兵の忠烈を御嘉賞あらせられ給ふ。天皇陛下にはこの佳き日宮中三殿御親祭の御儀、御告文次いで御拜禮を奏せられ皇祖神武の大御前に捧げたこの大詔を御親告、神祇を御奉謝神明の御加護を御祈念あらせられたと拜承する。畏くも昭和十六年十二月八日大詔を渙發せられ米英に宣戰あらせ給ふや直ちに宮中三殿に御親告神宮を始め山陵、神社に奉告せしめられ尊き聖戰の必勝を御祈念あらせられたるは畏き極みで御陵全族に深くわたらせ給ふ陛下の大御心の程拜察するだに畏多く前線銃後一億挙げて聖慮を安んじ奉らんことを誓ひ奉つたが更に去る一月二十六日勅使を発して我が将兵の忠勇を嘉せられ給へる大御歌を仰ぎ拜して崇く畏き聖慮のほどを恐懼し奉つたのであつた。二千六百二年前のこの日神武天皇の下し給へる「六合開都八紘爲宇」の聖詔、萬世不易の大詔は今や燦として中外に輝きかくて大東亞十億は聖典と仰ぎ先とも拜し大詔のまにまに必謹の赤誠を捧げ奉るけふの佳き日畏くも皇祖の大御心を大御心とせられ曠古の聖戰を進め給ふ陛下が御威儀一入明れやかに百官を率ゐさせられて宮中三殿に御親祭、かくて皇祖神武の大御前に恭しく御告文を奏せられ更に御祈別をもつて世界戰史に不朽の大戰果を御親告あらせ給ひて大戰下一入の紀元節祭をいとも嚴かに御親祭あらせられたと拜承するは萬民齊しく恐悦申し上げる次第である

敵軍潰亂シ市に遁入

【シンガポール島十一日發同盟】ブキテマ高地守備の英兵は我が先鋒部隊の急襲が餘りにも早かつたので完全に潰亂状態に陷り大部隊を率しその一部は算を亂してシンガポール市に逃げ込みつつあり、シンガポール市は占領一歩前の無秩序の狀態に陷つた

陸軍部隊猛進擊
敗殘英軍を捕捉蹂躪

【東京發同盟至急報】大本營發表(十一日午後八時三十分) 本日早朝來執拗なる敵の抵抗を擊碎しつつ進擊を續行中なる帝國陸軍部隊は午前八時シンガポール市街に突入、敗殘英軍を随所に捕捉蹂躪しつつあり

【シンガポール島十一日發同盟至急報】ブキテマ高地の敵陣を擊破せるわが軍は引續き南方及び東南方地區に敗敵を急追その先鋒は十一日早朝シンガポール市西北郊外に達した

【サイゴン十一日發同盟】英國側の放送によれば十一日午前日本軍はシンガポール市の西端に突入壯烈な市街戰を演じつつあると

ブキテマ要衝奪取
新嘉坡島最高地點

【東京發同盟至急報】大本營發表(十一日午後零時二十分) シンガポール島要塞を攻中なる帝國陸軍部隊は本十一日紀元の佳節を迎へて士氣いよいよ昂揚激戰の後今早朝シンガポール島の最高地點ブキテマの要衝を奪取し敗退に混亂せるシンガポール市街を指呼の間に俯瞰睥睨しつつ鋭意攻擊を續行中なり

註 ブキテマはシンガポール市西北九粁の地點にあり、標高一七七米、シンガポール島防備の中樞として敵陣地の核心をなす

【シンガポール島十一日發同盟至急報】〇〇西方地區より上陸、シンガポール市に向け進擊中のわが〇〇部隊は十日午後五時以來猛攻中の敵主陣地の右翼據點ブキテマ高地の堅壘を十一日未明奪取、目下シンガポール市街目ざして敗敵を追擊中であり、同市まで〇粁を餘すのみとなつた

【〇〇基地十一日發同盟】シンガポール島に上陸したわが部隊は各方面よりシンガポール目がけて殺到を續けつつあるが、その一部は十日夜テンガー飛行場附近の敵陣地に殺到し同夜十一時三十分同陣中央部の〇〇山を占領、十一日朝ブキテマ附近高地に日章旗を翻へした、紀元節の佳節に際して將兵の意氣は愈々あがり進擊は益々スピードで進められてゐる

テンガー新嘉坡街道
戰車先頭にシ市へ驀進

【シンガポール島十一日發同盟至急報】ブキテマの敵主陣地を奪取せるわが〇〇部隊は航空部隊の密接なる協力の下にテンガー、シンガポール街道を戰車を先頭に驀進中でシンガポール市の陷落は近づきつつある

【シンガポール島にて十一日發同盟至急報】ジョホール水道を渡過、三方面より縱貫道路兩側高地帶に據る三萬の敵を東方へ包圍壓迫しつつ猛進を重ねることここに五十數時間、十一日午前六時現在、左翼〇〇部隊はシンガポール市を東方に望む〇粁の地點を通過、先鋒鐵牛部隊は早くも同日市街突入態勢を示し、主力部隊もまたシンガポール直接防衛主陣地を西南方より包圍線を形成し、ここにシンガポール島中央地帶において大殲滅戰が展開せられんとしてゐる

全島陷落時間の問題

【東京發同盟】八日夜半世紀の敵前上陸を敢行したシンガポール上陸部隊は十日に至り既に要衝ブキテマ高地を占據し既に全島陷落は時間の問題となつた、即ちブキテマ高地はシンガポール市街西北九粁の地點にあり高さ百七十七米の同島最高の地點をなすブキテマ高地攻略は從來時間の問題とされて

[illegible]ここからは手に取るやうにシンガポール市街が一望指呼の間に俯瞰されてゐる、只セレター地區、チャンギー地區等にある敵砲兵陣地のみが最後の抵抗を續けてゐるが〇〇附近は我が手に歸しいまや市街に突入した部隊は宣々と進撃しつつあり、敵の崩壊は最早時日の問題ではない

【シンガポール島十一日發同盟】わが軍のシンガポール總攻擊はいよいよ最高潮に達し我が〇〇部隊は続々と〇〇附近に上陸した、〇〇部隊はテンガー飛行場を占據、西岸〇〇部隊は果敢に市街に迫る、

シンガポール市街地

陸鷲、シ市街を大爆擊

シ市街を眼前に望む
街道を驀進中のわが軍先鋒部隊は十一日午前八時遂に目ざすシンガポール市街と商港とを眼前に望む地點に達した

【シンガポール十一日發同盟至急報】ブキテマ高地を拔いてテンガー、シンガポール

【マレー〇〇基地十一日發同盟】我が陸鷲は十日拂曉を期し、空よりのシンガポール大爆擊を展開した、この日航空部隊はシンガポール市街を攻擊、一部は飛行場を爆擊して三千粁を飛行した。又〇〇、〇〇部隊は午前八時五十五分シンガポール飛行場及び飛行場附近、午後零時二十四分にはブキテマ、ベンジャン十粁の敵陣地及びチマ西北方二粁の地點にある敵砲兵陣地を爆擊、更にテマ三叉路方面の敵陣を攻擊した外、午後四時三十分シンガポール市街を攻擊それぞれ損害を與へ大戰果を百パーセントに發揮した、一方〇〇、〇〇の各部隊は午前八時よりの日没までつぎつぎに地上部隊に協力、戰線の敵に襲つたが、遂にこの日も敵機は一機も現はれず、斯くて完全に同島における制空權を確保した

〇〇の右岸陣地奪取

【シンガポール島ブリムにて十一日發同盟至急報】テンガー飛行場を占領せるわが部隊はテンガー飛行場より九十度方向を東に進軍、ブキテマ・ベンジャン道に通ずる線を越え〇〇有利なる火砲をもつて攻擊し、壓迫を加へ敵を突入、十日午後六時三十分には〇〇河の右岸陣地を奪取、〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇、ブキテマをつなぐ敵の最後の抵抗線の一角を突破せしめシンガポール市まで〇〇粁の行程を殘すのみとなつた

敵の油槽盡く炎上
猛爆に見る影なき要塞

英軍の抵抗も最後的段階

【ベルン(スイス)十日發同盟】ロンドンよりの情報を綜合するにシンガポール攻略の日本軍は九日夜更に大部隊をシンガポール島に上陸せしめて猛攻を加ふべく準備中である、日本軍の他の有力部隊は〇〇要塞を〇〇部隊は〇〇港に向つて猛進を續けつつあり、上陸三日にして今や我が軍のシンガポール攻略は白熱化して敵は混亂の色を呈しつつある

[illegible]とを知悉してゐる英軍当局の發表によればジョホール水道は干潮時の水位僅か六呎だとのことである、日本軍は既に九日終日シンガポール島西部の英軍陣地に對し猛烈なる砲擊、擊砲射撃を加へこれに呼應してその他上陸部隊は英軍陣地を突破して猛攻を加へ英軍は次第に後退を餘儀なくされてゐる、また同島北部の英軍に對しても日本軍飛行機は猛烈な爆撃を續けてゐるが英空軍は既にこれを阻止する能力がない

ジョホール水道の徒渉は遂に劃期された日本軍にとつては明瞭な前のことであり日本軍は更に續々第一線に新鋭部隊を補充し得ること明瞭である、かくてシンガポールの攻略戰はいよいよ最後の大詰となり英軍が優秀有力な敵軍を阻止せねば同島に全島をあらされはクレタ島の悲劇を再現すること明白であるが英軍當局は既に一般民衆の避難を命じ撤退施設の破壞を實行したことは早くもその運命を察知してゐるものと云へよう

【マレー〇〇基地十一日發同盟】シンガポール陷落攻擊第一日の十日はシンガポール飛行場を襲ひその上空を急襲するやうに炎内各所から燃え上がる油槽群の焔が南風に煽られてジョホール一帯は煤煙の都市の大阪を思はせるやうに終日どんよりと曇つてゐた、この日もわが陸鷲は早朝より煤煙に包まれて散發的な爆音を轟かせながら一日中猛爆を續けた、〇〇基地から入れ代り立ち代り飛んだ、敵機は英帝國が不落を誇るマンダイ・ベンチャン等の要塞へ、戰場は第一線前面の敵陣及び敗走する艦船群に、[illegible]

上陸第一日の九日午前中にはシンガポール島西半分を蔽ひ盡した黒煙がジョホールバールまで低く垂れ下がる中を〇〇機の〇〇を伴ひ造りの〇〇で續々敵前上陸を敢行してみたが十日午後には部隊全部が既に上陸したのか黒煙をうつして黒色に光る海峡に僅か數隻の船影を見せたのみ

殘敵は空軍に止めを刺しにて今やシンガポール島は地獄の戰場と化し煤煙に汚れてその稜線を描いた、このシンガポール市東部の油槽群は依然炎上中である、たつた今雨滴に降り立つた黒煙部隊の押川部隊中隊長(名は秘匿)に聞く

だつた敵日米のわが航空の果敢なる爆擊にシンガポールの油槽は全部燃え上り高度三千米の層雲の辺りから地上近くまで全島一面に煤煙が充滿してゐる、こ

[illegible]山の煙突を越えて一筋の煙が立ち上つてゐるセレター附近からちようど淺間山の噴煙を想起も大きくしたやうな黒煙が黒煙と洋々たる地帶の好向つて三本によきりと突き立つてゐる、そしてこの黒煙は遠く南に流れてジョホール州一帶を蔽ひ盡してゐるのだ、クランジ河に浮流する重油は重なる油層と渾は海峡に達して黒い色彩に塗つてゐる、彼我の損失を以ても〇〇米の大煙柱を〇〇も投下したと云ふシンガポール中央部のペンジャン、マンダイ、シンロン等の要塞は數日前まで南太平洋を睥睨しその威容を誇つてゐたが、今や見る影もなく殘骸のみが口を開いてゐる、地上部隊はとの丘陵を越えて遙かに南下する今やシンガポール市を〇〇粁に望み〇〇を先頭に怒濤の如く進擊を續けてゐる、この前方〇〇の丘陵に開く鉄砲火とそれわれの絶好の攻擊目標だが到着火

地軸を搖る荒鷲の爆擊

【シンガポール島十日發同盟】上陸二日目のシンガポール島は我が砲撃の前に鳴り、敵の重油タンクが我が砲擊に爆され黒煙を噴き、ジョホールに吹き飛ぶさきも地上兵は退いてくれ、シンガポール市にはもう近い

は木ツ端微塵に大空に吹き飛ばされの敵の鐵砲火は既に前衞に向つて突込む、爆煙に覆はれ敵の電力施設の陰の地形は知り難いが、夜も見えない

[illegible]が我が砲擊に追撃の大號、スコールは豪雨だ、一面黒雲の覆はれ、ために折柄のスコールは泥沼と化した、昨夜來の敵の砲擊を押し切つて進み我部隊は夜通し砲擊を押し切つて進み、我が部隊は夜の明けぬうちに起きて兵の突撃が次々に上空を飛翔、敵陣地へ突撃、既に地上攻撃の機を窺ひ地軸をゆすつて響いてゐる

英帝國崩潰の契機
西國紙所論

【マドリード十日發同盟】スペインのアリバ紙はシンガポール陷落の意義につき次の如く論評した、シンガポールの陷落は大英帝國崩潰の契機となるであらうと

十日紙上で大要次のやうに述べた シンガポールが陷落すれば英國にとつて今大戰開始以來最大の打擊であることは疑ひなく更におそらく英帝國崩潰開始の契機となるであらう、日本軍の如く特殊にして果敢な軍隊に對して百五十粁に足らぬ海岸線を防衞するは至難な仕事で強大な要塞と雖もそれのみでは單に消極的な要素に過ぎず兵力が十分でなければ防禦の効力は少ない、シンガポール島の防備は七ケ師團約十五万の兵力を以て二十粁每に一師團の配置が必要である、しかして現在シンガポール防衞軍は約十五万といはれるが、その內多數はマレー敗戰後同島に逃げ込んだものでどの程度士氣を保有してゐるか疑問である、かういふ情勢であるからシンガポール陷落はもはや時間の問題である、シンガポールが陷落すれば日本海軍はマラッカ海峡を自由に通過し得ることとなりその結果印度洋は直に制壓され英本國と印度濠洲、ニュージランド間並びに南阿間の海上交通は甚大な危機に直面しよう、かかる發展が不斷に強大な脅威に曝されてゐる印度に如何なる精神的影響を與へるか思ひ半ばに過ぐるものがあらう

英朝野憂鬱深まる

【ストックホルム十日發同盟】日本軍シンガポール島上陸の報はロンドン朝野に一層の憂鬱を深めたこれまでなるべく樂觀的な觀測を試みようとしてゐたのであつたがこれも今や與論の危惧に過ぎない事が暴露された情勢である、然して當地ロンドン軍事通信によるところに依ればシンガポール失陷の際に英國が受くる最も重要な結果の一つとして印度洋の戰略的危險化を擧げてゐる即ち

一、マラッカ海峡が日本の勢力下に入れば
一、東アフリカに對する英米よりの物資供給路
一、英米と濠洲、ニュージランド間の連絡
一、西亞駐在印度軍に對する印度からの軍需品補給路
の三者が危險に瀕するべくこれは單に英國のみならず聯合國民間に作戰上もつとも重視されねばならぬ點だと指摘されてゐる

チャーチル、國民に冷靜訴ふ

【リスボン十一日發同盟】シンガポールの戰況は漸々その不利を暴へ英政府も今やその陷落が時の問題であることを認めたが、ロンドン來電によればチャーチル英首相は十日太平洋軍事會議席上早くも難局を自覺し、次の通り述べたシンガポールの情勢は急轉し最悪の事態は目睫の間に迫つてゐると見るほかないが、吾人は沈着をもつてこれを迎へねばならぬ英國民はダンケルク戰で示した冷靜をもつてこれに臨むことを期待する

一カデーリー・エキスプレス紙も十

いいき書・いなび銷
エッロモバ 萬年筆
¥2.00以上

伊軍雷擊機命中彈 英重巡洋艦一隻に

【ローマ十日發同盟】イタリア軍司令部發表 イタリア雷擊機一機は中部地中海において英護送船團を襲擊これを護航行中の英重巡洋艦一隻に命中彈を與へた

日本新聞會役員決定

【東京發同盟】新聞統制令により去る五日設立した日本新聞會の役員は田中會長の手許で銓衡中のところ左の通り決定し主務大臣の認可を經て十一日發表された

大阪毎日新聞社會長 奥村信太郎
日本電報通信社社長 光永星郎
理事(朝日新聞)(讀賣)(同盟通信社)(新聞聯盟)[illegible] 不破祐俊、[illegible]
岡村二一、福岡日日新聞社長 永江眞郷

けふの兩院

【東京發同盟】けふの兩院 衆議院は本會議、午前十時開會、午後一時休憩後開會、國民學校令中改正法律案外四件、國民貯蓄組合法案外四件、米穀配給統制法改正案外二件を附議決定

人事

▲江口廉氏(東京地方裁判所長)十二日來北(朝鮮)
▲山内卓氏(東京帝大名譽教授)内地より來北
▲田中節太郎氏(花蓮港廳長)十二日來北(朝鮮)

住友 海上 火災 保險
海上保險 火災保險 運送保險 傷害保險 航空保險 自動車保險 信用保險 利益保險 森林保險

見よ！必讀の名篇 特輯記事滿載！
キング 二月號
賣切近し
米英擊滅！輝く大戰果と次の戰局を語る
勝利の記錄 爆擊・雷擊・攻防繪とき
資源戰爭は必ず勝つ
山本五十六大將
鮮血軍用列車
タバオの開拓者
前線の御馳走部隊
アメリカの驚愕
飛行機はどこ迄飛べるか
南洋諸國の事情を語る
國は呼ぶ 街の戰友 地球の屋根 家 敵討と華族
現代小說 銃後に光あり
定價五十錢・大至急お求め下さい！

國防科學雜誌 財團法人機械化國防協會主宰
機械化 14
定價60錢 送料三錢
米國の機械化部隊 米日の海軍
飛行戰車 飛行機 爆擊機 戰車 親子 科學寫眞新聞
附錄 工作手帖
年頭所感 米國航空界の現狀 リッベントロップ獨外相の獅子吼 奸佞邪惡米英擊滅大東亞戰必勝の年 祖國の生命
山海堂

公論 二月號 八十五錢
戰爭觀徹底號
特輯 濠洲事情調査
神武國家建設論 中柴末純
尊攘の本末 新嘉坡陷落と其後
武光大居士と話す
時局建設問答
ビルマの國防地理 詩歌特輯 大東亞戰爭の歌と時
ニューギニア探査行 鈴木剛
創作 眞に日本人たるもの 頭山滿
印度洋論 中谷孝雄 土屋清
大東亞戰爭の構想 井澤弘・齋藤晌・花見達二・西谷彌兵衛

社説
敵牙城新嘉坡への突入成る
吾が作戰の玄妙と將兵の勇武

[illegible]

海軍關係論功行賞發表
殊勳者千百六十七名
光榮に輝く"支那事變の勇士"

【東京電話】大東亞戰下初の紀元の佳節を迎へて…[illegible]

武勳の父と弟を語る

[illegible]

三月常會の指針
内務省が徹底事項通牒

【東京電話】三月の常會徹底事項は左の四項目に決定、十日内務省から全國に通牒された

一、國民運動の強化…[illegible]

二、…[illegible]

帝石へ移讓の日鑛油業部

[illegible]

五百萬産業戰士へ
東條首相が激勵の放送
"戰爭目的達成"に"奮起を要望"

【東京電話】東條首相は紀元の佳節として…[illegible]

首相放送要旨

[illegible]

時の人
南方石油資源
"帝石"副總裁二名制
經營の立石と技術の大村

[illegible]

全國産報一齊總會
決議文を陸海軍へ傳達

【東京電話】…[illegible]

米麥は都會へ
井野農相配給を說明

[illegible]

南方進出助成促進
大東亞"企業調査組合"誕生

[illegible]

屑籾公價
新竹州で制定

[illegible]

食糧國防團
訓練指導員講習
非常事態に萬全の備へ

【東京電話】…[illegible]

産組規則改正と本島金融界の動向

[illegible]

勸銀	五、〇六	一、二四	一四
商工	五四、四四〇	一六、九五九	一七
彰化	六二、一三七	一五、六〇四	三
華南	五五、四四四	一、二五〇	三
三和	三六、一三七	一、九八一	四
貯蓄	四四、一五五	一、二一六	二
合計	二四三、六三五	四四、一六九	一〇・五
前年末	一九一、八〇七	四四、五八六	二三・五

[illegible]

産炭地平溪線と
十分寮の增炭施設を視る

[illegible]

日本少國民文化協會結成
東條首相充實な發展要望

【東京電話】…[illegible]

臺南州醫療品組合創立
配給の一元化へ

[illegible]

高校教科課程根本的に改革

【東京電話】…[illegible]

假出獄の恩典
二百十七名

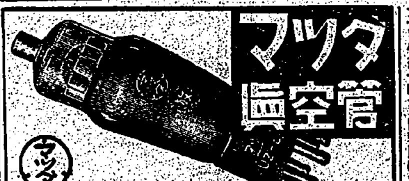
【東京電話】…[illegible]

日東拓殖、三井農林と改稱

[illegible]

臺北州下産組總會

[illegible]

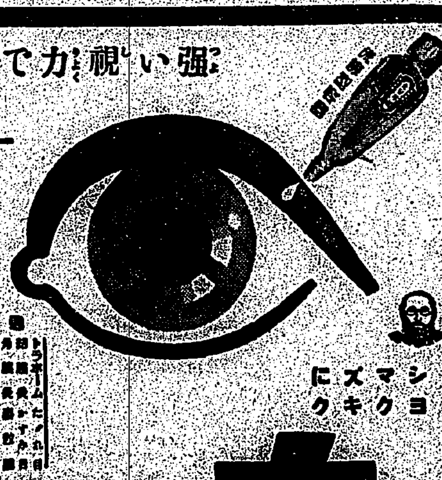


結核に
ダイレクト
贈呈 文獻・解說
明隣商會研究部
東京市京橋區木挽町

支那語雜誌 二月號

月刊 日語指南 二月號

舊來の療法を覆す
强力リベール
淋病は姑息な療法では治らない。…
主治
急性淋病、慢性淋病
副睾丸炎、膀胱炎
尿道炎、攝護腺炎
中耳炎、扁桃腺炎
化膿性婦人科疾患

強い視力で職域奉公
一振で三作用
1 眼病を治し
2 目を强く美しくし
3 紫外線の害を防ぐ

大學目藥

發育期の榮養素！
特に虛弱兒の養護に
コロイド性正燐酸カルシウム劑
ビオカルク

捷報飛ぶ肇國の日
島都で建國祭
奉祝譜巷に充滿

御稜威燦として皇軍の赫々たる戰果の裡に迎へた十一日の紀元節、皇祖かしこくも大和橿原の森で高御座につかせられ給ひしより悠久ここに二千六百二年、皇軍八紘に冷き大東亞戰爭下初の佳節に寶祚一入深く、紀元節の晨として光に充てる輝き朝、時恰も號聲轟として暁引き・大氣凜然と澄み冴えて靜かにも神々しく香つた、時宛かも敵の最大最後の據點シンガポール陥落せんとの報傳はつて一億の感激、歡喜、戰捷の歡びに躍り、萬歳の歡聲天地に滿つ中を各地各職域それぞれの建國祭典をくりひろげ、謹みて聖壽の萬歳を寿ぎ、神武天皇御創業のいにしへに思ひを馳せ彌々雄渾なる肇國精神を發揚して一億鐵石の決意をいよいよ固く時艱克服、大東亞戰爭必勝の決意をいよいよ固く誓ひ合つた、この日島都では先づ午前九時を期し「國民奉祝時間」には一切の騒音を停止して嚴粛たる宮城の遙拜、市民一人殘らず東天を拜し、また臺灣神社を始め各神社ではこの時嚴かな紀元節祭を執行、總督府、軍司令部、各官衙、各部隊、學校、職域では夫々御眞影奉拜式と參賀式を擧行し寶祚を壽ぎ奉り、一方戰歿功勞者の表彰又は傳達式を行ひ、「君が代」や「雲に聳ゆる高千穗の……」の紀元節唱歌は三十五萬市民の一大合唱となつて遠く太平洋の勝鬨に和せんばかりに莊重に春空に響き渡つた、新公園での建國祭式典は午前十一時から全市民奉祝の熱誠を捧げて行はれ、また午後零時半から公會堂では武道大會、午後二時には若人の米英擊滅祈願神社參拜行軍競走が若人の意氣と共に高らかに決行される等々榮光悠久の日章旗のはためくところ戰勝多彩な佳き日を元氣溌剌と奉祝した

忠誠奉公の"誓"固し
新公園で建國祭式典

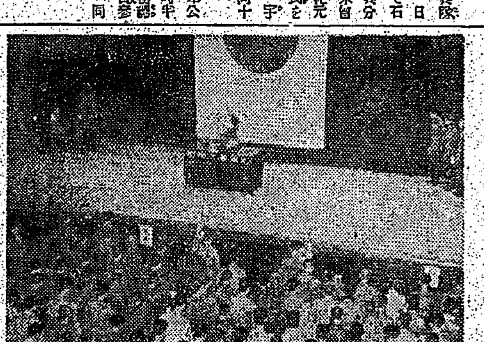
宣誓

島都の建國祭式典（圓内は誓詞を奉讀する長谷川總督）

紀元節參賀式

建國祭奉祝武道大會

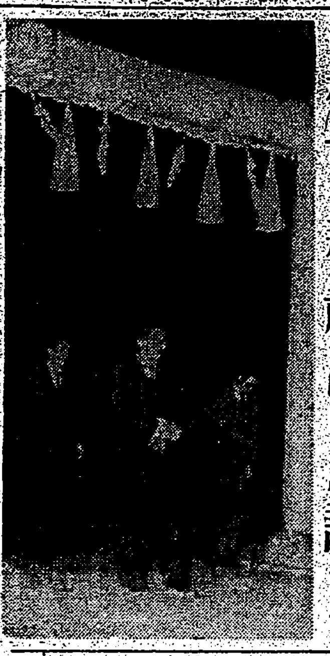
神社參拜行軍競走



烈々の氣魄堂に充つ
きのふ島都で郷軍大會開催

皇軍・新嘉坡市に突入
世紀の快報に歡聲
街頭に萬歳の旋風

話題は　シンガポール



赤子の群、神前に感謝

皇太子樣を御中心に
皇子皇女樣方御團欒

敵血に彩る山項
拜す佳節の日の出
シ島猛攻の將兵士氣衝天

ジョホール水道泳ぎ渡る
目の前に敵兵
豪膽・陸橋の決死偵察

城南地區防衞團で
功勞者勤續者表彰式

喘ぐシ港に黑い雨
濛々たる黑煙・雨呼ぶ入道雲

臺北市受付數累計五千名を突破
きのふ佳節に千四百餘名志願

けふから體格檢査

憲兵補志願受付け
餘す所僅かに四日

三兄弟揃つて志願

看護助手けふ第一次銓衡
臺北州下　廿三人に一人の比率

臨時第一種防空訓練
けふから十三日迄實施

新嘉坡陷落祝福し
愛國機竹南號獻納
郡民赤誠を披瀝申合す

奉祝體育大會
海口で嚴な式典

臺總購買て挺身隊結成

今日の映畫

感冒　肩腕疲炎に
三十分でつよめる
デゴ　ツイテモル

萬媒

案内

カゼイン　ガンマー

株式名義書換停止

新埔茶業株式會社

救生醫院

會葬御禮　前川正

高雄競馬
貳月14日（土）15日（日）21日（土）22日（日）27日（金）28日（土）参月1日（日）
高雄驛よりバスの便あり
主催　高雄州畜産會

父濱野平七儀…
妻　濱野美代子
女　ミ
中村松重…
内田丑三郎
遠藤多
末廣武雄
中村　事
橋口政幸

社名變更御通知
拜啓　愈々御清榮之段奉賀候
陳者今般當會社ノ商號　日東拓殖農林株式會社
ヲ自今三井農林株式會社ト變更致候ニ付此段
謹告仕候
昭和十七年二月
臺北市築地町二丁目六番地
舊名　日東拓殖農林株式會社
臺北支店
新名　三井農林株式會社
臺北支店

各地綜合版

聖戰完遂の誓ひ新た
各地に見る皇軍必勝祈願の眞摯な姿
きのふ決戰下初の紀元節

大東亞戰爭下初の紀元節、けふの十一日は御稜威と輝く榮光に皇軍將兵の勇戰奮鬪を今ぞ[illegible]、聖戰の御楯たらんと決死奮戰すれば銃後一億の國民も肇國の御創業を偲び奉り、前線將兵の奮戰に呼應して各種の奉祝行事を實施した、本島では全島を擧げて肇國祭を嚴かに執行、また銃後國民の必勝祈願を目ざし島都における米英擊滅祈願神社參拜、社會事業功勞者、國語常用家庭表彰等この佳日に決意を新にした島民の寒、一心の聖戰完遂の推進力を一段と昂揚し興亞の大理想に向つて邁進する頼母しきものがあつた

高雄【高雄電話】戰時下に迎へる紀元の佳節を高雄州では十一日午前十時より州會議室において御眞影奉拜式と奉賀式を嚴粛に執行したが十九萬高雄市民は進んで聖壽の無窮を寿ぎ奉る意味で各戸一齊に國旗を掲げ午前九時から高雄神社の紀元節祭に一名の代表者を參拜せしめるととも…

羅東【羅東電話】羅東街に於ける紀元節奉祝式典は十一日午前十時半から街役場にて盛大に舉行された、本田郡守をはじめ各官公衙、學校、工場、職員…

臺南【臺南電話】決戰下に迎へる大東亞戰下の紀元の十一日臺南市では午前九時より紀元節祭を執行、十一時より…

馬公【馬公電話】馬公要塞司令部並に澎湖廳…

臺中【臺中電話】十一日臺中市では午前九時から臺中神社に於て…

花蓮港【花蓮港電話】花蓮港の紀元節奉祝式は十一日午前十時から花岡山公園に於て…

臺東【臺東電話】臺東の紀元節奉祝式は十一日午前九時より…

屏東【屏東電話】決戰下初の輝く紀元節を迎へた屏東市では十一日午前十時…

嘉義【嘉義電話】嘉義市における紀元節奉祝式は十一日午前十時より…

彰化市明年度豫算
百三萬圓、前年比七萬餘圓の增

【彰化電話】彰化市では十日午後二時から市會議事堂で…

宜蘭市最高記録
志願兵

從業員表彰
嘉義商議所が二百五十名を

ラジオ體操の會記念式

臺灣青果役員會

各地志願状況
一擧一千四百名
高雄州は八千名を突破

全員突破を期し
羅東郡助手志願講習會

八十三名推薦
員林郡助手志願

員林警察課員
率先全員志願

兄弟四人が揃つて志願

山の青年奮鬪

赤誠の獻金

軍司令部 (獻納)
△國防獻金
△恤兵獻金
海軍武官府 (獻納)
△國防獻金
△恤兵獻金
△獻品

産業戰士を表彰
臺中で教育功勞者表彰傳達式

貯蓄優良支會と…

遺家族懇談會

戰死者遺族へ弔慰金傳達

銃後の備へは貯蓄から
東港郡下で街庄國民貯蓄大會

國語家庭
宜蘭に十九戸

新竹州金屬類特別回收運動

銃後の意氣昂揚
臺中州青年團 必勝祈願旗奉納繼走

"こんなに大きくなりました"
靖國の父と再度對面
花蓮港の高城艶さん
"嬉しがつて"お母さん語る

(寫眞は右から艶さん、妹すみさん、末子人あきさん)

胃腸病 肺患 肋膜の赤舌療法

外交時報 二月上旬號
大東亞戰爭の指標
大東亞戰爭と國際法
大東亞戰の建設部面
第二大戰と大東亞戰
新太平洋問題
米國侵寇史的考察
米支經濟論序說
大東亞戰と華僑政策
形式道義觀の破綻
我が南洋企業投資
インドの內政問題
何を教訓すべきか
國際外交半月日誌
外交時報社

公認 東京寫眞學校

東洋音樂學校

生活を常に明るく朗かに元氣よく活動する事こそ長期戰下の要諦なり。
お化粧は疲れを慰やし生活を明るく人々の氣分を若く潑剌とし活動力の源泉となる。
愼ましいお化粧こそ最も望ましき事です。
丹頂製品
チツク、クリーム、アフターローション(化粧液)
金鶴香水株式會社

帶皮・學生靴 ボストンバック
發賣元 大和屋商店

琴風手ロトエピ(ピエトロ手風琴)
色音ナル輕快ノ新型ピエトロ…
ギター界代表 シレネギター
中井樂器店
大阪日本橋四丁目

黑椿香油ゴソ黑髮ノ素トナリマセウ!
黑椿
香油 洋髮 ルール

袋物・眼鏡 現金問屋
大阪市浪速區河原町一丁目
島田市商店

クリーニングは太洋社洗濯部へ
台北市御成町二丁目

實用向の春物が揃ひました
丈夫な子供服地と婦人服地
光永呉服店

病源療法 浄血強壯精力劑 ドラミン
台灣總配給所・台北市大和町三ノ一

姓名學 名付ト改姓名 堀澤天久堂

印刷は松茂商行

メガネは和田
台北市大和町四ノ八

化粧品なら 東京堂藥局

蓬萊炭 煉炭の御用命は 中和興業株式會社へ

梅毒風濕骨痛リウマチス特効 九一四內服新藥

春向本場大島、博多織、名古屋帶 新柄入荷
丸吉呉服店

消毒劑 殺虫劑 クレゾール ネオ二ゾール
各藥店にあり

高級 大山糊
大山糊製造公司
發賣元 三榮商會

電話 電燈 電力 器具材料 請負工事
南工商會

台北市京町 大正堂靴店

高級 秋冬 洋服地大荷揃 大菊商行

のみ易くて胃を障碍せぬ 福福カゼ藥
發賣元 台北 南門藥局

放送局選定 ラジオは中川

發芽保證 花と野菜種色々
尚農堂物產店

おクスリの御用は 全藥品 大平藥業株式會社へ

和裝御召料各種 國策順應一億一心御奉公
辻惣呉服店

食慾不振に
三共 SANKYO
强力消化酵素
タカヂアスターゼ
三共株式會社

CBAクレーム三種
パピリオ

強く一億
胃腸 滋養 結核
錠劑 わかもと

頭痛に
サロール
新發賣